



湯原小だより

NO.1

令和7年4月7日発行

真庭市立湯原小学校

【学校教育目標】 「自分をみがき未来をひらく湯原っ子の育成」

【めざす学校像】 「笑顔あふれる学校」

【めざす子ども像】 「チャレンジする子」「ともに伸びる子」



令和7年度がスタートしました

今か今かと待ちわびた桜の開花が新学期とともにようやく始まろうとしています。進級して新たな希望を抱いた子どもたちの瞳を見ると、私たち教職員もやる気が膨らみます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



65名の児童とともに「笑顔あふれる学校」をめざします

今年度は、全校児童65名でのスタートです。

湯原小学校は、学校教育目標を「自分をみがき未来をひらく湯原っ子の育成」と新たにし、一人一人の子どもの可能性を広げるべく、知・徳・体のバランスのとれた教育をめざします。

めざす子ども像は、「チャレンジする子」「ともに伸びる子」です。失敗を恐れずどんなことにも思い切って挑戦することで新しい世界を知ってほしい、そして仲間と切磋琢磨し、仲間を思いやりながらともに伸びてほしいと願い、めざす子ども像としました。

子ども達はもちろんのこと、子どもたちを取り巻くすべての人の**笑顔があふれる湯原小学校**となるように連携し、全職員が一つになって取り組んでまいります。本校の教育活動の推進に、本年度も保護者や地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

【指導の重点】

- 学ぶ楽しさを感じる授業をめざして指導方法や指導体制の工夫改善に努め、自立した学習者の育成を図る。
- すべての教育活動を通じて非認知能力の育成を図る。
- 児童の人権意識の向上をめざし、お互いを思いやる温かい人間関係づくりを進める。
- 遊びや運動、健康的な生活習慣の形成を通して健やかな体と心を育てる。
- 地域、こども園、中学校とつながる体験的学習や交流学習を通して、ふるさと湯原を愛する心を育てる。

令和7年度 湯原小学校 着任者の紹介 どうぞよろしくお願いいたします

前田 弘滋 教頭 真庭市立遷喬小学校より

片山 亜野子 教諭 真庭市立勝山小学校より

田口 夏生 教諭 真庭市立草加部小学校より



令和7年度 4月行事予定

予定は変更になることがあります

日	曜	校内行事	給食	スクールバス
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月	3校時短縮・新任式・始業式	×	11:40
8	火	3校時短縮	×	11:40
9	水	3校時短縮・入学式	×	11:40
10	木	3校時短縮・地区児童会	×	11:40
11	金	1～3年4校時・4～6年5校時 給食開始・身体測定・委員会	○	1～3年 13:40 4～6年 15:00
12	土			
13	日			
14	月		○	1～3年 4～6年
15	火	聴力検査	○	1～4年 5,6年
16	水		○	15:00

日	曜	校内行事	給食	スクールバス
17	木	全国・県学力調査 PTA新旧役員会	○	1・2年 3～6年
18	金	全国学習状況調査	○	1～3年 3～6年
19	土			
20	日			
21	月	4校時短縮・学区確認	○	13:40
22	火	4校時短縮・学区確認	○	13:40
23	水	1年心音心電図検査	○	15:00
24	木	うちどく	○	1・2年 3～6年
25	金	参観日・PTA総会・学級懇談 PTA理事会・洗濯デー	○	14:30
26	土			
27	日			
28	月	避難訓練	○	1～3年 4～6年
29	火	昭和の日		
30	水	耳鼻科健診・1年生を迎える会	○	15:00

スクールバス1便 15:00 (月・木曜は14:35)

スクールバス2便 16:00 (月・木曜は15:30)

★前年度からの変更点★

週時程や年度の授業時数を確認し、今年度は次のように変更しています。下校時刻がかわりますので、ご注意ください。

- 木曜日は掃除なしで、下校時刻が月曜日と同じように繰り上がっています。
- 3年生は木曜日の授業が6時間から5時間授業になっています。
- クラブ・委員会のない火曜日、4年生は5校時で下校します。



令和7年度教育課程の編成にあたって

学校は、教育活動ごとに振り返りを行い、ねらいを再確認したり活動の修正を行ったりしています。子どもの主体性を育てることや教員の働き方改革を進める上でも、年度ごとに週時程や授業時数を検討しています。今回の変更は、「子どもたちが学ぶ楽しさを感じる授業づくり」を進めるため、放課後に教員が授業の準備や教材の研究をする時間を確保する目的で行っています。定められた授業時数を確保しつつ、予備のために確保している時数を見直しました。授業の質の向上を目指しながら、家庭学習も含め子どもたちが自分の成長のために必要感をもって学ぶ姿勢が育つように、働きかけていきたいと思っています。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。